

RESAS COMMUNITY

(自治体間の情報共有ツール)
について

平成27年9月

まち・ひと・しごと創生本部事務局

1. RESAS COMMUNITY とは

1) RESAS COMMUNITY (リーサス・コミュニティ)とは？

全国約1,800の自治体職員が、自治体間の壁を超えて、経験・ノウハウの共有化を図る「自治体専用」のコミュニティ

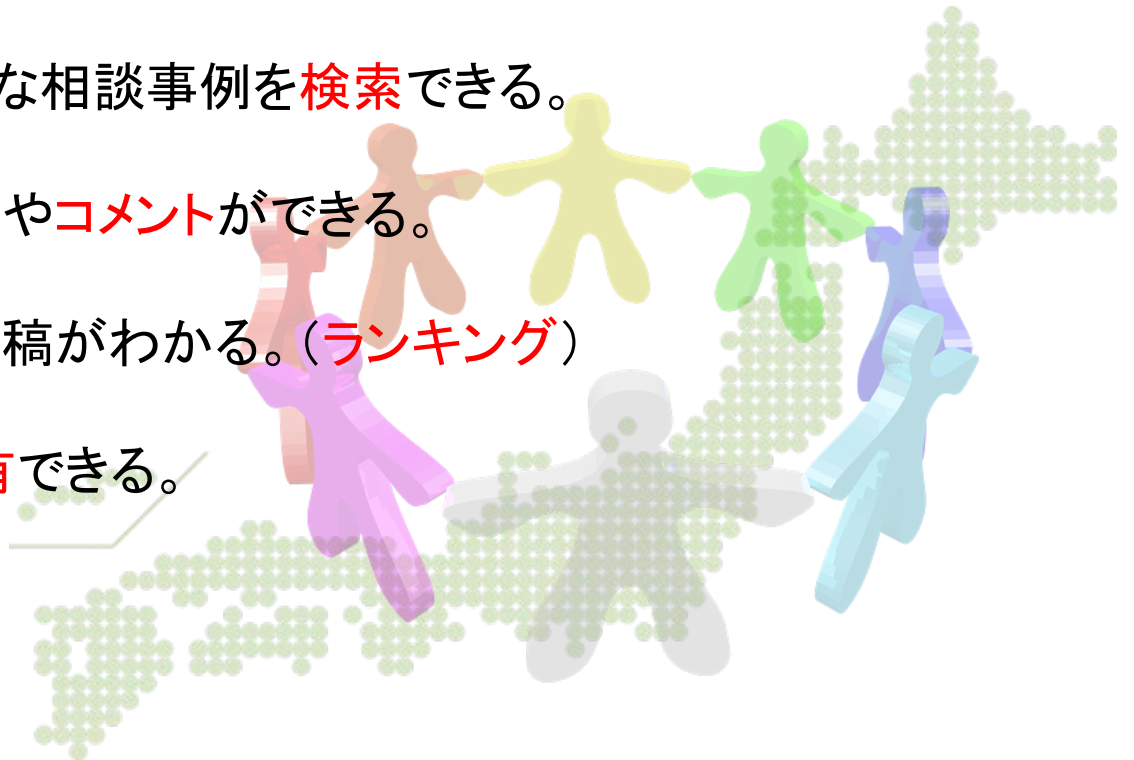
2) RESAS COMMUNITY の目的

全国の自治体職員同士が情報を交換したり、経験・ノウハウを共有することで、**より効率的・効果的な地域分析・政策立案を目指す。**

※利用者は、RESASの限定メニューを利用するためのID及びパスワードを所有している自治体職員に限る。

2. RESAS COMMUNITY の提供する機能

- 1) 他地域の自治体職員とつながる。
- 2) 自分の分析事例や政策案を投稿し、全国に発信できる。
- 3) 自ら抱える課題・悩みを相談できる。
- 4) 優れた分析事例や同じような相談事例を検索できる。
- 5) 共感できる投稿に「いいね」やコメントができる。
- 6) 評価の高い自治体職員・投稿がわかる。(ランキング)
- 7) ファイルや画像・動画を共有できる。



3. オリジナル・コンテンツの提供

参加者が、RESASを活用した分析事例や課題について投稿するのみならず、運営者であるまち・ひと・しごと創生本部事務局より、RESAS COMMUNITY内でなければ閲覧することのできないようなオリジナル・コンテンツを順次提供していく。

提供するコンテンツの例

- RESASを活用した自治体による分析事例(7/13~8/31の期間で募集)の紹介、及び、それについての有識者等の講評
- RESASを活用した政策立案ワークショップの動画及び資料
(9/11提供 福岡県うきは市でのワークショップの動画及び資料)
- データホルダー(RESASにデータを提供している事業者)によるRESAS活用方法についてのワンポイントアドバイス
- その他、RESAS COMMUNITY内でなければ閲覧することのできないようなオリジナル・コンテンツ